

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。商品到着後に必ず付属品が全て揃っているかをご確認ください。

## 付属品

- ・収納袋 ・メインポール/サブポール(各2本)
- ・フライシート ・インナーシート
- ・二又ロープ：2本 ・サブロープ：6本



## 組立/設営方法



1. フライシートを地面に広げます。この時ロゴ面が前面になる様注意してください。次に両サイドのファスナーを開いてしわが無くなるように広げます。ファスナー部分は三角形になるように広げます。



2. メインポールとサブポールを組み立てます。エンドキャップが付いている短い方のポールがメインポールになります。



3. メインポールと二又ロープをフライシートの差込口に通していきます。通す順番はメインポール→二又ロープ→エンドキャップの順に重ねます。



4. 先ほど通した二又ロープを自在金具を調節して開いたサイド部分に平行かつ八の字になるように置きます。



5. 自在金具で調節したロープの輪っか部分にペグダウンをしてロープを引っ掛けます。



6. メインポールを立てます。自在金具を締めてからポールを起こしていき、ポールが自立するように自在金具を調節します。反対側も同様にポールを自立させます。



7. 両サイドメインポールが自立したらポールが地面から90度にして自在金具で調節してテンションをかけます。



8. フライシート両サイドのファスナーを閉めます。



9. フライシート周りをペグダウンします。後ろの2角、両サイド、前の2角の順番をおすすめします。ペグダウン後はベルトでテンションを調節してください。



10.背面に付いている通気窓を開けます。マジックテープを剥がして巻き上げループとトグルで固定します。



11.サブポールで前室を作ります。サブポールは次の工程で紐を縛りますので若干斜めになるように調整して立てるようにして下さい。



12.サブポールに紐を縛ります。ポールと布の間に隙間が出来ないように縛ってください。



13.紐の付いている布の辺の最下部はベルト付きのループになっていますのでベグダウンしてください。ベグダウンの位置はサブポールの近くをおすすめします。



14.前室上部のスカートをロールアップします。



15.インナーシートを取り付けます。フライシート側にバックルのオス、インナーシート側にバックルのメスが付いています。インナーシートはチャックがついている面が前面になるので取り付けの際はご注意ください。



16.インナーシートの取り付けの順番はフライシートの下部分→上部分→手前部分をベグダウンの順番で取り付けして下さい。バックル部分には全て絞りがついておりますのでお好みの長さに調節してください。



17.最後に不備が無いか確認したら完成です。

## お問い合わせ



本製品についてご不明点がございましたら上記QRコードを読み取り、当店までご連絡くださいませ。LINEとInstagramも併せてご登録いただけましたら幸いです。新商品の情報、登録者様限定のシークレットセール、プレゼントキャンペーンなど様々な企画を行っております。



Instagram ID:  
@futurefox\_outdoor



LINE ID:  
@futurefox



### ※使用上の注意※

- テント生地には熱源を近づけないでください。長時間置いておくと、燃焼する可能性があります。
- テント内で薪ストーブ、ランタン、ヒーター（可燃性の物）をご使用される際は換気を充分に行ってください。換気が不十分の場合、一酸化炭素中毒になり火災、やけど、ケガ、最悪の場合死亡に繋がる恐れがございます。
- この製品を使用する前に取扱説明書をよく読んでください。取り扱い方法を誤ると重大なケガに繋がる恐れがございます。
- 強風、豪雨、落雷等のあきらかに悪天候の際は危険ですのでご使用はお避け下さい。
- 河原の中州、崖下、砂浜、海岸等の急な天候や環境の変化が予想される場所でのご使用はお控えください。
- 設営場所は安全で水はけのよい平坦地に設営してください。また、無理な設営は部品の破損等に繋がりますのでお控えください。
- 小さなお子様がいる場合は必ず大人の方が監視している状態でご使用、設営を行うようにしてください。
- レンタル業・中古販売における他人への貸し出し・販売・譲渡等によって発生した、損害・事故・各製品の損傷・劣化につきましては一切責任を負いかねます。

### 【ケア・メンテナンス】

濡った状態で本製品を保管することは避けて下さい。カビの発生や生地の劣化に繋がります。ご使用後は通気性のよい日陰に干して、完全に乾いたことを確認したら収納し保管するようにしてください。乾燥させる際は大きめのスペースを取り生乾きの箇所が発生しないような状態で行うのが望ましいです。生地の汚れがひどい場合はぬるま湯とスポンジを使用して汚れを落としてください。